

平成27年第5回東京都北区教育委員会臨時会

会議月日	平成27年5月28日(木)午後1時30分		
開催場所	北区教育委員会室		
出席委員	委員長 檜垣昌子	委員 嶋谷珠美	
	委員 森岡謙二	委員 森下淑子	
	委員 加藤和宣	教育長 内田隆	
欠席委員			
事務局職員	事務局次長	教育政策課長(教育未来館長)	
	学校改築施設管理課長	学校支援課長	
	学校地域連携担当課長	教育指導課長	
	教育改革・教育支援担当副参事	生涯学習・スポーツ振興課長	
	スポーツ施策推進担当課長	東京オリンピック・パラリンピック担当課長	
	体育協会事務局長	飛鳥山博物館長	
	中央図書館長		
	学校適正配置担当部長	学校適正配置担当課長	

会議に付した議案並びに審査結果

日程	議案番号	提案内容	結果
1	42号	東京都北区立田端小学校に係る行政財産の使用許可について	承認

日程	報告事項	報告内容	結果
2	35号	北区・板橋区交流事業小学生水泳記録会について	了承
3	36号	北区・板橋区合同によるアスリート就職支援説明会の開催について	了承
4	37号	後援・共催事業に関する報告	了承

平成27年第5回東京都北区教育委員会臨時会会議録

平成27年5月28日(木) 13:30

檜垣委員長

それでは、出席委員が定足数に達しておりますので、会議は成立しております。  
これより平成27年第5回北区教育委員会臨時会を開会いたします。  
日程第1、第42号議案「東京都北区立田端小学校に係る行政財産の使用許可について」を議題に供します。  
事務局から説明をお願いします。

学校改築施設  
管理課長

委員長

檜垣委員長

学校改築施設管理課長

学校改築施設  
管理課長

それでは、第42号議案、東京都北区立田端小学校に係る行政財産の使用許可についてご説明させていただきます。

表紙をおめくりいただきまして、左端の説明欄をごらんください。東京消防庁滝野川消防署長に現在使用許可をしてございます、田端小学校敷地内の消防団防災資機材格納庫(32.0㎡)の土地を使用してございます。これにつきましては、田端小学校のリフレッシュ改修工事にあわせまして、消防庁によって建てかえられることとなりました。この建てかえに際しまして、現在の倉庫内に格納しています資機材を新たな格納庫ができあがるまでの一定期間、別の場所で保管し、いつでも使用できるようにしておく必要があることから、そのための倉庫2棟分を設置するのに必要な敷地の使用許可と、使用料の免除の申請が今回新たにされたものでございます。

設置箇所案内図をごらんください。左上に凡例がございますが、赤い色の部分が現在ある格納庫の位置です。西側の黄色くなっている部分が、新たに格納庫を建設する予定の場所となっております。そして今回、申請内容となっている建てかえ中の仮倉庫の設置箇所が水色部分となっております。

ここで同校のリフレッシュ改修工事と消防庁による格納庫の建てかえの関係について、若干補足説明させていただきます。消防庁は経年で老朽化した格納庫の建てかえと、最新式の消防車両を格納庫の中で駐車できるよう、施設の拡充を検討してございます。一方、私どもも田端小学校の開設にあわせまして、旧滝野川第一小学校の学区にお住まいの児童が、西門といひまして、今ごらんいただいている案内図の黄色の部分から登下校しているのですが、できる限り校舎から見える位置に門を移動し、また新校の登下校門にふさわしい整備をたく考えておりまして、結果的に今ある格納庫と学校の門の場所を交換する形で、それぞれ整備することとなったものでございます。いずれも平成28年度に完成予定となっております。

それでは1ページ目にお戻りいただきまして、使用を許可する内容でございます。1として、申請者は東京消防庁滝野川消防署長でございます。

2に、使用を許可する財産を表示してございますが、そのうちの数量につきまして

は、今回の申請分が9.33㎡、従前使用許可していた部分が32㎡ですので、使用の許可をいただきましたら、合計で41.33㎡となるところでございます。

4の使用許可期間でございますが、新しい格納庫の完成までですので、平成29年3月31日までとなっております。

以上ご説明させていただきました。

檜垣委員長

本件についてご質疑またはご意見はございますか。

加藤委員

委員長

檜垣委員長

加藤委員

加藤委員

許可後の合計が41.33㎡となっておりますけれども、これは要するに新しい格納庫をつくって、おそらく消防自動車の小さな形のものを入れるのだと思います。そうすると出入り口なども当然必要になるのでしょうかけれども、それは今のところから出入りするということですか。

学校改築施設  
管理課長

委員長

檜垣委員長

学校改築施設管理課長

学校改築施設  
管理課長

先ほどの案内図をごらんいただきますと、黄色と赤く塗ってある部分ですが、実はこちら、田端の土地区画整理で下に向かって下り坂になっているところです。黄色の部分のところだけが道路と学校の敷地がおよそフラットになっているところでして、消防団の車両が道路に出るためには、むしろこちらのほうがいいということで成立してございます。

ですから逆に、西門の位置が赤いところに移りますと、学校の子どもたちはスロープを上りながら敷地の中に入ってくるようなイメージになるような計画をしてございます。

以上でございます。

加藤委員

わかりました。続いていいですか。

檜垣委員長

加藤委員

加藤委員

現在、北区の小学校や中学校の中に、こういう消防団の設備が置いてあるところというのは、かなりあるのでしょうか。数はどの程度あるのですか。

学校改築施設 管理課長	委員長
檜垣委員長	学校改築施設管理課長
学校改築施設 管理課長	<p>詳細な数字は今手元にないのですが、数カ所あったと記憶しています。基本的には、まずその地域にある公園にそういう話が持ち込まれると聞いていますので、それほど多くはないというふうには把握しているところです。</p> <p>以上です。</p>
加藤委員	わかりました。
檜垣委員長	<p>ほかにご質疑またはご意見はございませんか。</p> <p>(質疑・意見なし)</p>
檜垣委員長	<p>ただいまの各委員のご意見を伺いますと、本件に対し特に反対意見はないようですので、本件については原案どおり承認することにご異議ございませんか。</p> <p>(異議なし)</p>
檜垣委員長	<p>ご異議ないと認め、本件は原案どおり承認することに決定いたします。</p> <p>次に、報告事項に移ります。日程第2、報告第35号「北区・板橋区交流事業小学生水泳記録会について」、事務局から説明をお願いいたします。</p>
東京オリンピ ック・パラリ ンピック担当 課長	委員長
檜垣委員長	東京オリンピック・パラリンピック担当課長
東京オリンピ ック・パラリ ンピック担当 課長	<p>それでは報告第35号、北区・板橋区交流事業小学生水泳記録会について、ご報告させていただきます。</p> <p>恐れ入ります。1枚おめくりをお願いいたします。要旨のところでございますけれども、二段落目でございます。昨年度、東京大会開催決定後でございますけれども、23区初の連携事業といたしまして、板橋区とフットサル大会、これを実施してまいりました。オリンピック・パラリンピックに向けましては、単独の自治体で進めるということは不可能なことございまして、自治体間連携をいたしまして進めるということが必要になってまいります。そのような観点から、板橋区とこうした連携事業を昨年度に開始</p>

いたしました。オリンピック・パラリンピックも多種多様な種目がございますので、毎年異なる種目で実施をしようというふうに考えております。今年度でございますけれども、水泳記録会を実施したいというものでございます。

この水泳につきましては、板橋区の非常勤職員、ご案内のとおりメダリストの加藤ゆか選手がいらっしゃいますので、そのような関係から板橋区のほうから強い意向がございました。北区といたしましても、協議を致しました結果、水泳記録会を実施してまいろうということになったところでございます。

開催概要でございます。お示しのとおり、夏休み8月29日土曜日でございます。会場につきましては、北区から大変アクセスがよろしくないところでございますけれども、赤塚の体育館で実施をしております。主催共催につきましては、お示しのとおりでございます。北区共催ということで行うものでございます。参加者は小学生でございます。各区100名程度ということで募集をかけたいというふうに考えてございます。

実施種目は、裏面にございますけれども、13種目で実施をしております。参加料は無料でございます。

その他でございますけれども、申込み責任者、または保護者同伴での参加ということを条件といたします。なお、板橋区赤塚体育館まで北区から交通の便がよろしくないということでございますので、北区役所から会場まで往復のバス送迎、これを予定しているところでございます。いずれにいたしましても、水泳ということもございまして、安全面の確保に万全を期しまして実施をしてみたいというふうに考えているところでございます。

以上、報告とさせていただきます。

檜垣委員長	本件について、ご質疑、またはご意見はございませんか。
森岡委員	委員長
檜垣委員長	森岡委員
森岡委員	毎年異なる事業で開催するというふうになっているのですけれども、次回はどのような競技というか、予定はあるのでしょうか。
東京オリンピック・パラリンピック担当課長	委員長
檜垣委員長	東京オリンピック・パラリンピック担当課長

東京オリンピック・パラリンピック担当課長	来年度の実施に向けましては、予算編成までには決めたいというふうに考えているところでございます。幾つか候補、例えばバレーですとか、バスケットですとか、そういった団体競技もいいのではないかというようなことで、板橋区とは相談しているところでございますけれども、今の時点では未定でございます。
檜垣委員長	ほかに。 森下委員
森下委員	内容に対しての直接的な質問ではないのですが、日時のところはウオーミングアップや公式スタート練習後とあります。今、各学校で小学校の場合、特に水泳の場合は、事故があつて以来、いわゆる上から飛び込んでスタートしないで、下からスタートするというふうなことになっていると、今もなっているのではないのかなと思うのですね。ですから、この公式スタートというのをどういうふうに捉えてあるのかわからないのですが、練習に通っている、スイミングに通っているお子さんなどは恐らく指導者の下、そういうスタートも練習しているかもしれませんが、一般的に参加する子どもたちについては、学校の指導をなさる先生方とも相談しながら、せっかく参加するのに差のないような方法といいたいまいしょうか、そういうふうにスタートがどのような形になっているかというあたりも、少し区としても教育委員会としても知った上で奨励していくというのもひとつ大事かなと、余計なことですが、思いました。 以上です。
東京オリンピック・パラリンピック担当課長	委員長
檜垣委員長	東京オリンピック・パラリンピック担当課長
東京オリンピック・パラリンピック担当課長	森下委員からご指摘ございましたとおり、水泳におきましては、特にスタートでございます。飛び込みの時点での事故が大変多いということで認識をしているところでございまして、北区、板橋区、両水泳連盟におきましても、万全を期したいというようなことで、今回、このような形でスタートの練習を行うというようなことになってございます。 小学生水泳記録会ということで、あくまでも水泳大会と、競争というよりも公式な記録を取るというようなことを目的にしているところでございます。飛び込みの方法につきましても、冒頭に行いますこの練習におきまして、飛び込み、もしくは飛び込まないで泳ぐというようなことも、選手の状況を見ながら水泳連盟のほうでアドバイスをしながら考えていくと、決めていくというようなことも考えているところでございます。 運営自体でございまして、こちらにつきましては、板橋区の水泳連盟、約70名、それから北区の水泳連盟20名弱、こういった多数の方のサポートによりまして実

施をしてまいるというようなことをごさいますて、スタートその他、協議におきまして  
も必ず事故がないような形で実施をしたいというようなことで、いろいろと協議をして  
いるところをごさいます。

以上をごさいます。

森下委員 ありがとうございます。よろしくお願ひします。

檜垣委員長 ほかに、ご質疑、またはご意見はございませぬか。

嶋谷委員 委員長

檜垣委員長 嶋谷委員

嶋谷委員 一つ教えていただきたいのですが、昼食時間というのは、保護者の方と一緒に食べる  
のですか。

東京オリンピ  
ック・パラリ  
ンピック担当  
課長 委員長

檜垣委員長 東京オリンピック・パラリンピック担当課長

東京オリンピ  
ック・パラリ  
ンピック担当  
課長 この赤塚の室内プールでございませぬけれども、プールサイドに保護者1名のみ観戦で  
きるというようなことでの室内の体制ということにしたいというふうにごさいますところ  
でございませぬて、この棟に隣接をしておきませぬて体育館を待機場所というような形で設  
定をしたいというように思っています。体育館におきませぬて、この種目の合間、種目の  
タイミングを見ていただきながら、保護者と昼食をとっていただくというようなこと  
で、お弁当持参というふうなことでお願ひをしていくということでごさいます。

嶋谷委員 ありがとうございます。

檜垣委員長 ほかにご質疑、またはご意見はございませぬか。

(質疑・意見なし)

檜垣委員長 ご質疑・ご意見がないようですので、ここで本件に関する報告は終了いたします。  
次に、日程第3、報告第36号「北区・板橋区合同によるアスリート就職支援説明会  
の開催について」事務局から説明をお願ひします。

東京オリンピック・パラリンピック担当課長

委員長

檜垣委員長

東京オリンピック・パラリンピック担当課長

東京オリンピック・パラリンピック担当課長

それでは報告第36号でございます。1枚おめくりをお願いいたします。こちらが板橋区と合同で行うものでございます。アスリートの就職支援説明会、略称をアスナビというふうに、アスリートナビゲーション、アスナビというふうに略称がございます。昨年度初めて北区として実施をいたしました。アスリートにとりましては、経済基盤の確立、経済的な安定、これを確保した上で練習ができる。企業にとりましては、新たな企業イメージの確立、活気ある職場の雰囲気づくり、社員の士気向上といったメリットがあるというものでございまして、昨年度実施をいたしましたところでございますけれども、今年度につきましては板橋区と合同で行うというようなことで実施をするものがございます。

板橋区との合同につきましては、JOC、日本オリンピック委員会のほうから提案がございまして、北区・板橋区合同でやらないかというようなことでお話をいたしました。板橋区・北区と協議をいたしまして、広域的に行うということで、いわゆるスケールメリットを生かしまして、より多くの企業採用、こういった効果も見られるだろうというようなことで、今回実施をするものがございます。

日時、会場、内容につきましては、お示しのとおりでございます。

昨年度との比較を簡潔にご紹介したいと思います。昨年度でございますけれども、参加アスリートを口頭で申し上げます。登壇いただいた選手は2名、それからビデオで4名、計6名の選手が映像によりまして、プレゼンを行ったというものでございます。エントリーシート、これと別枠にエントリーシート提出選手、これは23名おりまして、合計29名の参加アスリートがあったということがございます。

採用に至った選手でございますけれども、フェンシングの大橋里衣選手、これがことしの1月1日付、なとりでございます。それからアイスホッケーの小池詩織選手、こちらが本年4月1日付、日本製紙総合開発に就職が決まったという実績がございます。参加いただいた企業は、昨年度33社でございます。

今年度なのでございますけれども、参加アスリートは、ほぼ同様の人数を予定しているところがございます。ただ、今年度の特徴といたしまして、先ほど申し上げましたように、板橋区と合同で行うということのほか、東京商工会議所のほうなのでございますけれども、板橋区・北区の支部だけではなくて、城北ブロックの支部、具体的に申し上げますと、北区、板橋区のほかに豊島区、文京区、足立区、荒川区、こちらの支部もそれぞれの所管の企業に声かけをするといったような取組みを行うものがございます。参加企業につきましては、約100社、これを想定しているところがございます。

資料にお戻りいただきまして、今後の予定でございます。先ほど申し上げましたように、城北ブロック各支部から会社向けの参加依頼、あわせまして6月1日号の北区ニュー



ースで事業者向け参加依頼を行います。これに、北区のほうから従業員数の多い企業、上位500人以上の企業、約20社ございます。こちらには電話で人事部に参加のお願いをいたします。

それからおかつ、100人以上の企業、約120社、こちらにつきましては別途チラシ、リーフレット、わかりやすいものをつくりまして、通知をいたしましてより多くの企業の参加を求めていくというような取組みを行うところでございます。

以上でございます。

檜垣委員長

本件についてご質疑、またはご意見はございますか。

(質疑・意見なし)

檜垣委員長

ご質疑・ご意見がないようですので、ここで本件に関する報告は終了いたします。次に、日程第4、報告第37号「後援・共催事業に関する報告」について、事務局から説明をお願いします。

教育政策課長

委員長

檜垣委員長

教育政策課長

教育政策課長

それでは、後援・共催事業に関しましてご報告させていただきます。

報告第37号をごらんください。今回はお示しのように、名義使用承認報告が7件、また事業実績報告が12件でございます。初めに1ページ、名義使用承認報告でございます。1件目でございますが、独立行政法人国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金」平成27年度前期自然と遊ぼう！ネイチャーゲームでございます。

恐れ入りますが9ページ、別紙1をお開きいただきたいと思います。こちらに事業計画書がございますが、次の10ページまでわたっております。主催が王子シェアリングネイチャーの会でございます。7月18日から8月8日までの間に、赤羽自然観察公園ほかで行われます。

1ページにお戻りいただきまして、2件目でございます。こちらにつきましては、今回第13回目を迎えます、飛鳥山薪能です。飛鳥山薪能実行委員会の主催で、お示しのとおり10月14日、16日に飛鳥山公園で行われます。

1枚おめくりいただきまして3件目でございます。第39回飛鳥美術会展です。主催は飛鳥美術会でございます。7月7日から12日の間に北とぴあ地下展示ホールで実施されます。

続きまして4件目でございます。2015仮説実験授業夏の全国研究会東京大会です。仮説実験授業研究会の主催で7月27日から29日までの間、北とぴあで行われます。

続きまして5件目でございますが、松風会茶道華道親子教室です。松風会の主催で9月6日から来年1月24日までの間、北とぴあで行われます。

6件目でございますが、伝統文化華道・きもの こども教室でございます。草月流いけばな会の主催で、7月25日から来年の1月17日までの間、北とぴあで行われます。

最後7件目でございますが、第11回ステンドグラス未季会作品展です。ステンドグラス未季会の主催で、9月30日から10月4日までの間、北とぴあ地下展示ホールで行われます。

おめくりいただきまして4ページから8ページまでにつきましては、事業実績報告となっております。お示しの12件ということでご高覧いただければと思います。

以上でございます。

檜垣委員長

本件についてご質疑、またはご意見はございますか。

それでは、私、檜垣から一つ質問させていただきます。

名義使用承認報告の4件目なのですが、仮説実験授業研究会について、できればこれまでの参加者ですとか、簡単な内容等わかれば教えていただきたいのですけれども。

教育指導課長

委員長

檜垣委員長

教育指導課長委員長

教育指導課長

新年度の参加者数については、正確な数字は下のほうでまだ出てないのですけれども、例年600から700ぐらい参加しているというふうに聞いております。

檜垣委員長

ありがとうございました。

ほかにご質疑、またはご意見はございませんか。

(質疑・意見なし)

檜垣委員長

ご質疑・ご意見がないようですので、ここで本件に関する報告は終了いたします。

以上で、本日の日程全てを終了いたしました。

これをもちまして、平成27年第5回教育委員会臨時会を閉会いたします。